

---

## -孤独- 3

naokiblog

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

- 孤独 - 3

### 【コード】

N6756P

### 【作者名】

naokiblog

### 【あらすじ】

「A」にも避けられ、いろんな人たちからイジメを受ける……。本当の、「孤独」だ……。苦しい……。つらい……。そう思うとまた涙が出そうになった……。また涙をこらえた……。さすがに眠くなり、悲しい眠りに堕ちた……。

(前書き)

この小説はノンフィクションです。

俺は深く悲しい眠りから起きた……。

「ふあゝ……」

いつものように、欠伸をした。

そして、いつものように朝御飯を食べて学校に行った。

いつも学校に行くのは早かった。

学校に着いて、俺はあることを実感した……。

（そうだ……。もう……。もう俺に友達は居ないんだ……。）

このことだけは、「いつもの事」ではなかったのだ……。

ふとそう思うと、悲しくなった。

それに、「孤独」も戻ってきた……。

あの、冷たく悲しい「孤独」が……。

「孤独」は「地獄」だ……。

嫌だ……。あんなに辛い場所はもう……。

だが、現実には現実で変わる事は……ない。

そう考えていると、イジメをしてくる人達が来た。

無視をしようとしたが……

「鬼ごっこしようぜ」

と言って来た。

俺はこう言った……

「嫌だ。」

と。

すると、「N」が……

「や・ら・な・い・と・？」

とやって来て、恐ろしい空気を周りのイジメをしてくる人達から感じた。

もっとイジメが酷くなると思い、結局、例の「鬼ごっこ」をすることになった。

「パンー!!」

と、「N」が手を叩いたのですぐ座った。  
3番目くらいに座った。

「今度は鬼にならなくて済む・・・良かった。」  
と思った。

しかし、「N」は、こう言った。

「えーと、3番目に座った人、鬼ね」

と、絶対俺が鬼になるような設定をして、鬼をやる事になった。  
そしてまた、「例のルール」で誰もタッチできずにチャイムが鳴っ  
た・・・。

次は音楽の授業だったので、すぐに準備をして音楽室に行った。  
椅子に座り先生が来るまで待っていた。

すると「S」が、すごいスピードで来てこう言って来た。

「おい、立てよハゲ!!」

なんか、恐かったのですぐに立った。

すると・・・

「ドンッ!!」

と、ちょうど「みぞ」の辺りを殴られて、俺は・・・

「ウツ・・・!!!グッ・・・!!」

と、椅子に、もたれ掛けた。

息が10秒程度できなかつた・・・。

苦しくて、「みぞ」の辺りが痛かつた。

そして、先生が来て授業を始めようとしていたので、なんとか椅子  
に座った。

(ついに、暴力行為が始まった・・・か)  
と思った。

音楽の授業が終わり、「帰りの会」が終わって家に帰った。

風呂に入り、御飯を食べて歯磨きをしてベッドにねっころがって、  
こう思った。

(もう、心も体もボロボロだ・・・なんで なんてこうなるんだ・・・

・ちきしょう・・・)

俺は、またもや涙が出そうになったが、涙をこらえた・・・。  
そして、また深い眠りに堕ちた・・・。

(後書き)

はじめましてな人ははじめましてな、naokiblog及びとある人間です(^O^)/。

今回は自らの過去を小説にする事を決めさせていただきました。

ついでに、ツイッター(Twitter)の方もやらさせていただきます  
いております。 <http://twitter.com/naokiblog>

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6756p/>

---

-孤独- 3

2010年12月30日23時02分発行